



# 玉名ロータリークラブ週報

2017  
2018



ロータリー：  
変化をもたらす

R I 会長 ■ イアン H.S.ライズリー  
地区ガバナー ■ 永 田 壯 一  
会 長 ■ 吉 永 博 之  
幹 事 ■ 渡 邊 太 朗  
公共イメージ向上委員会 ■ 西 嶋 興 生

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内  
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102  
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成 30 年 1 月 21 日 No.2372

玉名 RC メールアドレス [jimu@tamanarc.org](mailto:jimu@tamanarc.org)

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

国際ロータリー第 2720 地区熊本第一グループ

(山鹿 RC、玉名 RC、玉名中央 RC、荒尾 RC)

## IM プログラム

平成 30 年 1 月 21 日 (日) ホテルヴェルデ

- |       |                            |                           |
|-------|----------------------------|---------------------------|
| 14:30 | 登録・受付開始                    | SAA 荒尾 RC 蓮本英治            |
| 15:00 | 開会, 点鐘                     | 玉名 RC 会長 吉永博之             |
|       | 国歌斉唱                       |                           |
|       | ロータリーソング「奉仕の理想」            | ソングリーダー 荒尾 RC 田中和彦        |
| 15:10 | 開会の言葉                      | ガバナー補佐 末安俊治               |
|       | ご来賓・参加クラブの紹介               |                           |
|       | 歓迎の言葉                      | 荒尾 RC 会長 石崎信雄             |
| 15:20 | ガバナー挨拶                     | 国際ロータリー第 2720 地区ガバナー 永田壮一 |
| 15:30 | 講演講師紹介                     | 山鹿 RC 会長 阿部和良             |
|       | 基調講演「私の人生におけるロータリー変化をもたらす」 |                           |
|       | 講師 パストガバナー 小山康直            |                           |
| 16:20 | 謝 辞                        | 玉名中央 RC 会長 秋吉克洋           |
|       | 記念撮影                       |                           |
| 16:40 | グループディスカッションテーマ            | 「会員増強・公共イメージの向上」          |
| 17:30 | グループ発表 (各グループ 3 分)         |                           |
| 17:50 | 講 評                        | 国際ロータリー第 2720 地区ガバナー 永田壮一 |

18 :00	閉会の言葉・点鐘	荒尾 RC 会長 石崎信雄
18 :10	懇親会	SAA 片山鉄也
	開会の言葉	ガバナー補佐 末安俊治
	ガバナー挨拶	国際ロータリー第 2720 地区ガバナー 永田壮一
	乾杯	次年度ガバナー補佐 中嶋一了
	ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー荒尾 RC 田中和彦
20 :00	閉会の言葉	荒尾 RC 会長 石崎信雄



**【ガバナー挨拶】 国際ロータリー第 2720 地区 永田壮一ガバナー**

本日は末安ガバナー補佐のもと、第 2720 地区熊本第一グループの IM が開催されることをお喜び申し上げます。また昨年のガバナー公式訪問につきましてはたいへんお世話になりました。地区内の全クラブの訪問を成すことができました。1 月 14 日～20 日にかけてロータリーの国際協議会がアメリカのサンディエゴで行われてまして、高山泰四郎ガバナーエレクトが出席しております。バリーラシン RI 会長エレクトの RI テーマは「インスピレーションになろう」です。一昨年前、私は国際協議会にて RI 会長エレクトでしたイアン H.S. ライズリー氏のスローガン発表に背筋がゾクッとする感動を覚えたことを思い出します。今その同じ緊張感を高山ガバナーエレクトが噛み締めてるはずです！



さてうれしいことがありました。2017 年 12 月末時点での我が第 2720 地区の会員数なんですけど 2498 人でした。今までは 2400 人を超えたり減ったりといった内容でした。今期なんと 85 名以上の増強がなされました。このままいくと 6 月までに 100 名を超えるのでは！と考えております。これも皆様方の会員増強に対する熱意の高さを表しているのではないのでしょうか。来年度も 2600、2700 と会員数を増強していただき、大きな奉仕の理想の和を広げていただきたいと思います。これがロータリーでの私達の使命ではないかと思えます。

## 【ガバナー挨拶】 パストガバナー 小山康直氏（大分臨海 RC）

演題 「私の人生におけるロータリー変化をもたらす」

ロータリーの三大義務とは、

- (1) 会費の納入
- (2) 例会出席
- (3) ロータリーの友購読

私を含めロータリーの友を読む会員は完全ではないように思います。ロータリーの流れを知るためにもぜひ読んでいただきご理解いただきたいと思います。

ロータリーの友は地域クラブの情報がたくさん掲載されており、次年度の委員会の人事も決まっております。次年度の活動計画の参考になるように思いますので、ご活用されてはと思います。



「四つのテスト」の実践

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 行為と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

寄付をしましょう、奉仕しましょう、これはキリスト教からきてます。しかし宗教色を除いていこうという流れになりますが、意味内容は脈々と継がれてきています。日本でもそれぞれ心情が違うものですから自分なりに理解できればと思います。

ロータリーの2つの公式標語

- (1) 「超我の奉仕」
- (2) 「最も奉仕する者\最も多く報いられる」

その他の標語の実践

「入りて学び、出でて奉仕せよ」

「ロータリーにノーはない」

入りて学ぶのは例会に出席するということです。職業人として相談にのったり親睦等深め合う中で、ロータリーの精神を学びます。そして出でて奉仕せよのごとく実践していくこととなります。



ロータリーの優先活動

120万人のリーダーや職業人が集まれば、地域社会や世界の大きな問題に取り組むことができます。そう信じてロータリーでは同じ価値観とビジョンを共有しあう会員が一体となり、切実なニーズを抱える人びとをできるだけ多く、しかも長期的に支援できるような分野に力を注いでいます。

「基本理念」100年以上にわたり私たちはロータリーの価値観と伝統を表す基本理念にしたがって行動してきました。「四つのテスト」「ロータリーの目的」「5大奉仕部門」は、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップという私たちの中核的価値観を表しています。

「重点分野」地元地域や世界のために持ちうるソースを最大限に生かしたい。そう願うロータリーはこれまでの長年の経験からもっとも大きく持続可能な成果を上げられる以下の 6 つの分野に重点を絞って活動しています。

○平和の推進 ○疾病との闘い ○水と衛生 ○母子の健康 ○教育の支援 ○地域経済の成長

「戦略計画」これまでの長年の伝統と実績を誇りとするロータリーは戦略計画の下、未来に目を向け更に発展していくことを目指しています。この戦略計画は国際ロータリーとロータリー財団の方向性を一つに定め 3 つの戦略的優先事項を柱にします。

○クラブのサポートと強化 ○人道的奉仕の重点化と増加

○公共イメージと認知度の向上







**【出席報告】**

本日の出席	会員数	52 (48) 名	欠席者	深見 嫩 福田 本田 浜田 廣田
	出席数	21 名		川上 河田 古賀 宮本 村田
	出席率	42.86%		前島 前田 野田 西村 志賀 杉谷 品川 山口 瀧川 吉田 山村 鶴田 山田邦 山田司 浦田 上田継
前回の出席	前回出席数	39 名	前回のメイクアップ	
	修正出席数	39 名		
	修正出席率	78.00%		
出席規定適用免除者		7 名		

**【今後のプログラム予定】**

2/25 (木) 職場訪問例会